

学期	月	時数	単元名 項目名	学習目標 学習内容	評価の観点			評価規準 評価方法
					知	思	態	
1学期	4月	1	オリエンテーション	・生活の中での美術の役割を考える。 ・授業の心構えと約束 ・年間予定/評価基準			○	・生活の中の造形的な視点を理解する。 ・書くことを通して、感じたことを表そうとしている。【学習表】
	5月	6	形と色の挑戦	・抽象的な表現に関心を持ち、自分の感情や思いなどから主題を生み出す。 ・主題をもとに、形や色の構想を練る。 ・形や色の組み合わせや構成などを工夫して制作する。	○	○	○	・形や色の組み合わせや効果、造形的な特徴をもとに、描かれた感情や思いを全体のイメージで捉えることを理解している。 ・材料や用具の特徴を活かし、意図に応じて創造的に表している。【ワークシート】【作品】
	6月	10	立体的に表現する 定期考査	・立体作品に関心を持ち、材料や表現方法から発想を広げ、主題を生み出す。 ・主題をもとに、形や色、構図などの構成を練る。 ・形や色、見せ方などを工夫して制作する。 ・完成作品を鑑賞し、作者の意図や工夫を感じ取り話し合う。	○	○	○	・形や色、材料などの効果や造形的な特徴をもとに、作品の面白さや全体のイメージで捉えることを理解している。【学習表】 ・材料や道具の特徴を活かし、意図に応じて創造的に表現している。【定期考査】【作品】
	7月						○	・作者の思いや工夫を感じ取り、見方や感じ方を深めている。【ワークシート】
2学期	8月	1	鑑賞レポート	美術作品に興味をもち、親しむ。			○	・表現の意図や工夫について考え、見方や感じ方を広げている。【ワークシート】
	9月	1	立体の表現を鑑賞す	・完成作品を鑑賞し、意図や工夫を感じ取り話し合う。			○	・表現の意図や工夫について考え、見方や感じ方を広げている。【ワークシート】
	10月	7	日本の伝統から学ぶ	・作品を鑑賞し、日本の伝統美術について考える。 ・日本の美術作品について良さと美しさを感じ取り、美術文化への理解を深める。	○	○	○	・身近な日用品や衣服などから、文様をみつけようとしている。 ・形や色の組み合わせなどを工夫して構想を練っている。 ・使う目的や意図などを考えて表現している。【ワークシート】【学習表】【作品】
	11月		定期考査		○	○		【定期考査】
	12月	1	作品の鑑賞	・完成作品を鑑賞し、作者の意図や工夫を感じ取り話し合う。意図や工夫を感じ取り、話し合う。	○	○	○	・表現の意図や工夫について考え、見方や感じ方を広げている。【ワークシート】
3学期	1月	8	文字から発想を広げる	・文字の特徴から発想を広げ、主題を生み出す。 ・主題を伝えるための構想を練る。 ・材料の特性を活かし、主題や意図に応じた表現を工夫して制作する。	○	○	○	・創造活動の喜びを味わい、発想豊かな作品を制作する学習活動に取り組もうとしている。【学習表】 ・形や色、構成が見る人に与える効果をもとに、印象に残る作品を全体のイメージで捉えることを理解している。【ワークシート】 ・材料や用具を効果的に使い、制作の順序を考え、見通しを持って制作している。【作品】
	2月							
	3月							